

変更契約の調書

工 事 名 市道上野内原1号線外 歩道整備工事

当初

施 工 場 所 南陽市 三間通 地内

請 負 業 社 名 侑和建設株式会社

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 歩道整備工事 L=104.9m
1. 土工：N=1式
2. 排水工：（側溝）L=96m（函渠）L=10m（集水柵）N=3基
3. 縁石工：L=85.4m 4. 舗装工：A=236m²
5. 撤去工：N=1式 6. 仮設工：N=1式

契 約 金 額 12,210,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和5年6月16日
完成 令和5年10月31日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和5年10月16日

変 更 金 額（変 更 後） 12,876,600 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和5年10月31日

変 更 理 由

1. 本工事の測点NO.2+5付近において、水道本管からやすらぎ荘に繋ぐ給水管が水道台帳より浅く埋設されていることが堀削の結果確認されたため、本工事で設置する道路側溝より埋設高を下げる切り回し工事費用を新たに計上したい。
○給水管移設(切回し)工 工事延長 L=5 m(ポリエチレン管φ50mm)
2. 道路側溝設置後の埋戻し材について、当初全区間において現場内発土利用で計上していたが、やすらぎ荘進入通路以北の掘削区間で埋戻し材には不敵な土質(シルト系粘性土)が確認されたため、埋戻し材全量の内一部を市ストックの良質土に変更(要積込・運搬L=0.3km)し、アスファルト舗装後の沈下防止に努めたい。
○土工(埋戻し材)
現場内発生土 80 m³ →
現場内発生土 60 m³、市ストック土 20 m³(測点NO.2+16.8~EP)
3. 管理者による消火栓移設工事(測点NO.5+2付近の新設歩道中央部に残る消火栓を歩道端に移設)に伴い、この付近に計上している道路側溝工(300×300)を減工としたい。
○側溝工(300×300) ΣL=4 m → ΣL=- m
4. その他、現地に適合するよう軽微な変更をしたい。